



下山地区コミュニティ会議

しもやま

18号 平成24年8月15日発行
編集/下山地区コミュニティ会議広報部会
事務局/電話0565-91-1650(下山交流館内)

平成24年度下山地区コミュニティ会議総務会



平成24年5月12日(土)

ところ・下山交流館

下山地区コミュニティ会議総務会が開催され新役員が決まりました。

新役員

- | | | | |
|--------|-------------------------|---------|----------------|
| 会長 | 浅見富士男 (下山地区区長会長・花山自治区長) | 会計 | 川合五十男 (羽布自治区長) |
| 副会長 | 酒井保彦 (下山地区区長副会長・大沼自治区長) | 監査委員 | 加藤博乃 (和合自治区長) |
| 副会長 | 藤沢清仁 (田平沢自治区長) | | |
| 書記 | 大山成次 (三巴自治区長) | | |
| 監査委員 | 横山敬司 (阿蔵自治区長) | | |
| 青少年部会長 | 築瀬一悟 | ふれあい部会長 | 加藤幸峰 |
| 体育部会長 | 鈴木成明 | 広報部会長 | 鈴木政彦 |



下山地区コミュニティ会議会長あいさつ 浅見富士男会長



今年度、下山地区コミュニティ会議会長を務める事になりました浅見富士男です。下山地区コミュニティ会議も平成18年10月の設立から、6年経ち7年目を迎えることとなります。

この間、下山地区の地域会議、区長会議、等の会議体、又、商工会、観光協会、消防団、スポーツクラブ、老人クラブ、小中学校、等、関係諸団体と連携しながら自主的に活動を展開してまいりました。

本年度もこうした各会議体、関係諸団体と連携し協力をいただき「体育部会」「ふれあい部会」「青少年部会」「広報部会」の4つの部会活動を中心にして、さまざまな行事、取り組みをしてまいります。

このような活動取り組みを通じて下山地域の人々が互いにふれあい、交流を深め、うるおいのある地域にしたいと思います。主人公は下山地域の住民の皆様方です。どうぞ積極的なご参加をお待ちしています。宜しくお願致します。

平成二十四年度豊田市消防団

第八方面隊合同練習会

日時：平成24年6月24日（日）午前9時開式
場所：豊田市立巴ヶ丘小学校運動場



6月24日（日）に、巴ヶ丘小学校運動場において、豊田市消防団第八方面隊合同訓練会が深津秀仁第八方面隊長以下分団員100名女性消防団「ひまわり隊」20名総勢120名の参加で挙行されました。分列行進には始まり、ラッパ吹奏、階梯操法、小型ポンプ操法が分団員のキビキビした動作とともに練習会が繰り広げられました。20年近く前まで、当時の消防団（下山村消防団大沼分団）に所属していた私にとって、カメラのシャッターを押しながら、頼もしく感じると共に、胸が熱くなりました。

取材記者 金山和正記者

ラッパ吹奏

指揮者 ラッパ隊柴田弘副隊長



階梯操法

指揮者 第二分団小幡雄一郎班長



小型ポンプ操法



* 第五十六回豊田市操法大会出場分団
第二分団総指揮者 川合雄二班長

* 第一分団総指揮 酒井範正班長
* 第三分団総指揮 松田 啓班長
* 第四分団総指揮 木下貴晴班長

四分団の総指揮の号令とともに小型ポンプ操法が披露されました。

下山地区マイタウンおいでん
おいでん香恋の里しもやま
 「好きですしもやま！香恋の里にまたおいでん！」
 7月7日（土）



下山地区マイタウンおいでんが7月7日（土）下山トレーニングセンターにて熱気あふれる6組のダンスチームのステージイベントと共に、スタートしました。地元チームの中でも下山中学校チームは、今年より授業でダンスが取り入れられたことで先生方も生徒と一緒に参加、全7組にて審査会を行い「おいでんファイナル」出場4組を決定致しました。また、今回下山地区コミュニティ会議表彰として、下山体育文化栄誉賞を下山中学校生の大沼町田中廉くん大沼小学校生田中鈴華さん（ボクシング）兄弟に表彰を下山地区コミュニティ会議浅見富士男会長より授与いたしました。



「おいでんファイナル」出場4チーム SIMOYAMA花山GO forward!、サバイバルリターンズ、わらい顔、Grazy Girls、マイタウンおいでん出場3チーム 下山中学校パワフルダンスチーム、空手不動会下山支部、しもやま和太鼓「雅」の全7組でした。

取材記者・近藤英之記者



足助病院早川院長

平成24年度下山地区コミュニティ会議 研修会
足助病院に聞く！



医療・健康

足助病院院長 早川富博先生

とき 6月26日（火）午後7時

ところ 下山交流館

6月26日（火）下山交流館11会議室にて、平成24年度下山コミュニティ会議研修会を開催し足助病院の先生方をお招きして、（年4回予定）地域住民が医療・介護・健康に関する知識を身につけ、いつまでも安心して健やかに暮らせるように講演をしていただきました。第一回目として足助病院早川富博院長先生の講演は、題目「いきいき生活支援活動報告、中山間地域で安心して暮らし続けるための様々な手だてを考えます」として、プロジェクターを使用して、参加者に分かりやすく楽しくお話いただきました。始めに三河中山間地で安心して暮らし続けるために足助病院では地域貢献として医療機関主体によるジャンボタクシー等のデマンド輸送によるドアツードアの患者の送迎や配食サービスなど、また、理学療法科スタッフにより足助病院、交流館等の地域の公共機関を会場としたロコモ予防教室の実施など具体的な例を上げて解説をいただきました。最後には老人同士の助け合いがとても大切であり寝たきりにならない様な運動「いきいき支援」事業をめざし、地域住民全体の意識向上と地域医療の協力のもと、一人一人の負担軽減を目指し会員制の導入により、配給サービスの低価格化や10年後の目指す地域の形や、足助病院の10年後までにできること等提案され講演をおわりました。

今後の講演予告

- 第3回 8月28日（火）足助病院 福祉委員会 ソーシャルワーカー 長谷川支保先生講演予定
 第4回 9月25日（火）足助病院 栄養サポートチーム委員会 薬剤師 永田 治先生講演予定

平成24年度 下山交流館講座

風でうごくくるま作り

出前科学工作教室



風を受ける部品選
びが難しかった。

サポーターさんの指導
を受けたら良く走るよ
うになった。



日時 7月16日(月)
場所 下山交流館
講師 ものづくりサポーター
6名
生涯学習課ものづくり
担当1名



この日は応募した17名の小学生が参加「風でうごくくるま作り」に挑戦。車の部品は、ダンボール、ペットボトルのふたや発泡トレイなど家庭にある物ばかり。まずはベースとなる車体づくりから始め、動力となる風を受ける部分は各自のオリジナルのパーツを選んで作成。形や色など様々なデザインが完成した。完成後の走行競技会では、風をしっかりと受けて力走した高平恵里さんが6・95Mの記録を出し、見事優勝。参加した子供たちはお互いの車を見せ合いながら、楽しく競い合っていました。



「サポーター今井さんのコメント」

上手いこと、上手いかなかったことなど色々な条件があるものづくりは研究と工夫が大切です、夏休みの工作も同じです、関心をもってやってください。

取材記者 永田光浩記者

平成24年度 下山交流館講座

下山成人大学

日時・7月11日(水)

対象・60歳以上の下山地区在住の方

会場・下山交流館



講師 山口光岳氏
豊田市市議会議員
主題・市政の話

* 議員活動と
地域課題

7月11日(水)に下山交流館にて豊田市議会山口光岳市議会議員をお招きして第一回下山成人大学講座が開催され、暮らしの中で様々な疑問や、まちづくりを行う上で、知っておきたいこと、制度等また、市政の動向、下山地区の現状などを細分化して分かりやすく説明され、生きがいのある生活をするための心構えと知識を高め、これを日常生活に活かす事ができるような講座でした。今後も下山成人大学の講座は4回開催されます。

開催予定日

9月12日(水) 10月10日(水)
11月14日(水) 12月12日(水)

取材記者 川合光弘記者



*** 広報部会のメンバー紹介**
部長 鈴木政彦 副部長 川合光弘 会計 和出隆典(委員) 近藤英之 大竹憲幸 永田光浩
柴田信 藤沢博介 浅見秋義 原田知保 澤田文雄 河合貴司 金山和正
今年一年このメンバーでコミュニティ会議広報の取材、発行をいたします、宜しくお願い致します。